

◆◆◆観劇会◆◆◆

- 昨日と今日は観劇会。
密を避けるために低・中・高学年ごとの
三回に分けての実施です。
昨日3・4時間目に中学年の子どもたち。
5・6時間目に高学年の子どもたち。
そして今日の1・2時間目に低学年の
子どもたちが体育館で劇を楽しみました。



- 演題は「ワンダー・ドリーム・ミュージカル ALICE 不思議の国のアリス」。
演じていただく劇団「夢団」のホームページには、
この作品について次のような言葉が載せられています。

この物語のアリスは、自分勝手にワガママで、
めんどくさがりで、すぐにイジけたり、イライラしたり、
とても困った女の子。勉強なんてしなくていい、友達なんて
いらないと、自分の心にカギを掛けて閉じこもって
しまっています。

そんなアリスが、ワンダーランド（自分の心の世界）に
入り込み、様々な自分の心の姿と対面し徐々に変わっていく。

そしてアリスの心の中の住人たちもまた、徐々に変化を遂げていく…。

きっと、誰の心の中にでも、アリスに共感したくなる一面があるのではないのでしょうか。
本当の自分は心の一番奥にいる。そして、あなたが心の扉のカギを開けば世界は変わる…。
アリスと共に、心の扉を開いてみませんか…？



子どもたちはどんなメッセージを受け取ったでしょう。
楽しかった、面白かった…のなかみ、どんなところが？をたずねてみようと思います。